

ケロちゃんコロちゃん 応援ニュース No. 106

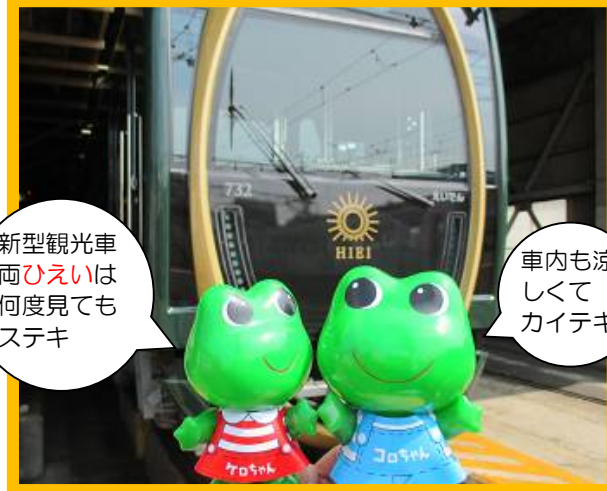
平成30年8月31日発行



発行：一般社団法人 日本民営鉄道協会 運輸調整部 地方交通室 地方鉄道課
〒100-8171 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル 16 階 Tel. 03-5202-1406(地方交通室)

平成30年7月豪雨で被災されたみなさまの一日も早い復旧・復興を心からお祈りいたします。

暑～い夏！叡山電車に乗って、楽しい夏休みの思い出を作ったケロ！



新型観光車
両ひえいは
何度見ても
ステキ

車内も涼
しくて
カキテキ

みなさんの健康と幸せを見守るコーワのケロちゃん、コロちゃん(※)だよ。今年の夏は、太平洋高気圧とチベット高気圧が重なって、これまでにない猛暑となったケロ。まだ残暑が続きそうだけど、熱中症に気をつけて、元気に過ごしてほしいケロ！

猛暑の中でも、さわやか気分で観光を楽しむ方法があるケロ。それは電車を使うこと。叡山電車(叡電)の冷房率は、もちろん100%。車両の中はとっても快適ケロ～。

叡電は、全線乗り降り自由の1日乗車券を発売しているケロ。これを使えば、たっぴりと沿線観光を楽しむことができるケロ！叡電の「涼しい旅」をレポートしちゃうよ！

※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和樹の登録商標です。

叡電1日乗車券「ええきっぷ」を利用して叡電を満喫しちゃうよ！



思い出の
アルバム



叡電1日乗車券「ええきっぷ」

今年の春に叡山電車を訪ねたとき、駅員さんに1日乗り放題の切符を紹介してもらったコロ。

(ケロちゃん) 暑いケロ～！今日も30度をはるかに超える暑さ！南極大陸に旅行したい気分ケロ～。

(コロちゃん) 南極大陸まで行かなくとも、叡電に乗ればすっきりさわやか♪特に、新型観光車両「ひえい」は、冷風装置もリニューアルしているから、快適コロ！

(ケロちゃん) 昔は冷房車が少なく、冷房設備のついていない電車がやって来ると、「がっかり、暖房車だ！」と嘆く人も多かったみたいケロ。

(コロちゃん) コロちゃんたちが生まれた昭和52年度を調べてみると、大手民鉄の平均冷房化率は43.8%。その後、サービスの改善がどんどん進んで、平成8年度末には、ほぼ100%の冷房率を達成したコロ。

(ケロちゃん) 今では、どの鉄道に乗っても、「夏の暖房車」に出会うことはなくなったケロ～(^▽^)

(コロちゃん) 涼しい叡電で出かけるよ！駅員さんに紹介してもらったのは、通年販売の「ええきっぷ」。大人1,000円、小児500円。沿線の約35か所で利用できる優待特典がついた、お得なフリー乗車券コロ！

(ケロちゃん) さて、このきっぷで、どこへ行こうかな？

新型観光車両「ひえい」で、叡山本線の終点・八瀬比叡山口駅へ！



(ケロちゃん) 出町柳駅で新型観光車両「ひえい」に乗って、14分。叡山本線の終点・八瀬比叡山口駅に到着！ほてった体も、ほどよく冷えて快適な気分ケロ。

(コロちゃん) この駅は、大正14年に建てられた歴史的な建物コロ。ドーム型の屋根は「終着駅」の雰囲気をもし出していて、レトロ感がいっぱい！

(ケロちゃん) あれ？「八瀬比叡山口駅」のはずなのに、「八瀬驛」って書いてあるケロ。どういうこと？

(コロちゃん) 開業当時は「八瀬驛」で、昭和40年に八瀬遊園地ができたとき「八瀬遊園駅」に変わって、遊園地が閉園した平成13年から現在の駅名になったコロ。

(ケロちゃん) セミの声も聞こえて、ノスタルジックな気分になるケロ～。高野川の川遊びでリフレッシュしたあと、比叡山にのぼってみようかな？

(コロちゃん) 比叡山には、近くの叡山ケーブルカーと叡山ロープウェイを乗り継いで行くことができるコロ。

(ケロちゃん) 紅葉シーズンには、大勢のお客様が詰めかけるんだって。秋になったら、もう一度来たいケロ。

(コロちゃん) 叡電は、開業当時の木造駅舎などを大切に保存しているコロ。せっかくの機会だから、叡電の鉄道遺産について、もっと調べちゃうよ！



高野川は、八瀬地区の流域では八瀬川とも呼ばれているケロ。

特別天然記念物のオオサンショウウオの生息地としても知られているコロ～

宝ヶ池駅でも“鉄道遺産”をぞくぞく発見！驚きの出会いが！

(ケロちゃん) 宝ヶ池駅に着いたケロ。あれ？ホームの駅名標は、「やまばな」となっているケロ？

(コロちゃん) この駅は、八瀬比叡山口に向かう叡山本線と、鞍馬へ向かう鞍馬線が分かれる地点にあって、昭和29年まで「山端・やまばな」という駅名だったコロ。

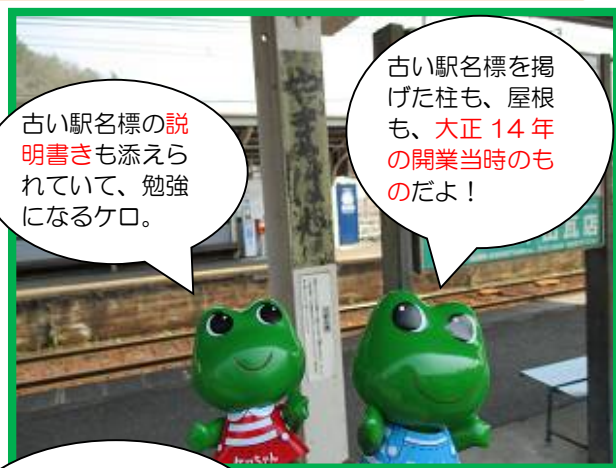
(ケロちゃん) どうして昔の駅名標が掲示してあるケロ？

(コロちゃん) それはね…。駅名が「宝ヶ池駅」に変わったあと、「やまばな」の駅名標の上に広告が取り付けられたコロ。長い月日が流れ、ある日、その広告を取り外したところ、「やまばな」の文字が見つかったコロ！

(ケロちゃん) それを記念物として掲示しているんだね。

(コロちゃん) そのほか、4番線ホーム北側には、その昔、京都市電の路面電車が乗り入れていたときの専用ホームの跡が残っているコロ。

(ケロちゃん) 歴史を誇る叡電ならではのエピソードがいっぱい。みなさんも叡電の鉄道遺産を発見してケロ！

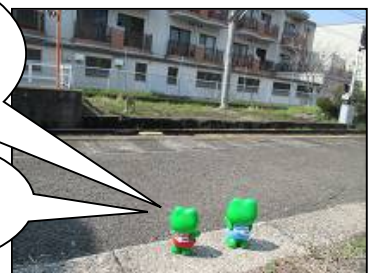


古い駅名標の説明書きも添えられていて、勉強になるケロ。

古い駅名標を掲げた柱も、屋根も、大正14年の開業当時のものだよ！

路面電車のホーム跡は、すこし低くなっているからすぐわかるケロ～

路面電車は昭和24年から30年まで乗り入れていたケロ。



*「応援ニュース」では、ケロちゃんコロちゃんの応援活動の様子をお知らせします。
*バックナンバーは一般社団法人日本民営鉄道協会のホームページ「地方民鉄応援プロジェクト」でご覧いただけます。